

『豊橋市「新アリーナ」の建設・運営に関する民間提案募集』 における協議対象者との詳細協議の打ち切りについて

『豊橋市「新アリーナ」の建設・運営に関する民間提案募集』において、下記理由により協議対象者としての地位を取り消しましたのでお知らせします。

記

1. これまでの経緯及び基本協定締結に至らなかった理由

- 『豊橋市「新アリーナ」の建設・運営に関する民間提案募集』にて協議対象者に選定されたクロススポーツマーケティング（株）と事業実施に向けた詳細協議を昨年9月から進めてまいりましたが、現在まで基本協定の締結に至っておりません。
- 本市は、本事業を進めるために基本協定の内容について再三にわたり交渉・調整を続けてまいりましたが、これ以上協議を継続することは本事業の推進に影響を及ぼすと判断し、最終の基本協定書案を提示し、6月末を期限として回答を求めました。
- 協議対象者からの回答は、三遠ネオフェニックスが豊橋市をホームタウンとして、新アリーナを30年間使い続けるという協定を本市と（株）フェニックスとの間で結ぶことを条件として、基本協定の締結を行うとしたものでした。
- 本市は、本来、協議対象者とその協力企業でもある（株）フェニックスとの間で交わされるべき協定に本市が関わるものではないと考えており、その点について今後協議を継続しても考え方の溝を埋めることは難しいことから、基本協定を締結することは困難であると判断し、『豊橋市「新アリーナ」の建設・運営に関する民間提案募集要項』に基づきクロススポーツマーケティング（株）との詳細協議を終了し、協議対象者としての地位を取り消したものです。

参考1. 協議対象者

事業者名：クロススポーツマーケティング株式会社

代表者：代表取締役社長 中村 考昭

所在地：東京都千代田区神田錦町3-20

参考2. 提案募集から詳細協議の打ち切りまでの経緯

- (1) 平成30年3月27日から6月29日までの期間で、「新アリーナ」の設置場所を豊橋公園とし、建設と運営の方法について民間資金・ノウハウを最大限活用した提案を募集。
- (2) 1者の応募があり、審査委員会にて審査を行い、平成30年9月21日にクロススポーツマーケティング株式会社を協議対象者に決定。
- (3) 協議対象者に決定後、豊橋市「新アリーナ」の建設・運営に関する基本協定の締結に向けた詳細協議を開始。
- (4) 令和元年7月9日で詳細協議を終了し、協議対象者としての地位を取消。